



インスピレーションになるう

# WEEKLY REPORT 2018～19

国際ロータリー第 2780 地区第5グループ

## 相模原大野ロータリークラブ

- ◆会 長:座間 勇 ◆幹 事:布野 一喬 ◆副 会 長:齋藤美希子
- ◆S A A:中丸 剛 ◆会報委員:宮崎雄一郎 ◆URL: <http://www.s-oono-rc.jp>
- ◆事 務 局:〒252-0238 相模原市中央区星が丘 3-5-16 ◆TEL/FAX:042(755)0901
- ◆例 会 場:相模原ゴルフクラブ 〒252-0331 相模原市南区大野台 4-30-1
- ◆例 会 日:毎週水曜日 12:30～13:30 ◆E-mail: [oono-rc@mx1.alpha-web.ne.jp](mailto:oono-rc@mx1.alpha-web.ne.jp)

平成 30 年 11 月 21 日 第 1203 回例会

### 会長の時間:座間勇

早いもので、後1ヶ月で半期が終わろうとしています。会長として最大の懸念は会員増強が出来ていないことです。今月の理事会で次年度の理事・役員も決まり、12/5の年次総会を経て年明けには次年度に向けての活動が始まりますが、年度内には何とか結果を出して次年度に引き継ぎたいと思っています。今年度は、クラブ活動計画書にもあるように、「ロータリーの原動力はクラブにあります。会員を増強しクラブの親睦を深め、地域に密着したプログラムを支援し続けて行こうと思います。」を会長方針としました。谷口台小を中心とした吹奏楽部のプロジェクトは、地域密着した素晴らしい奉仕活動ですが、何か今一つ元気がないのは、クラブ例会ではないかと感じています。今日も出席率は60%を切り、メイクアップで辛うじて例会成立という状況です。この儘ではいけないと、布野エレクトが次年度に向けて色々考えているようです。先週の中丸会員の卓話にとっても感動し、私も25年間を振り返りました。紆余曲折ありましたが、ロータリーが生活の一部となり、今では例会に出席しないと調子が悪いように感じます。12/1には青少年交換のオリエンテーション、12/4は会員増強セミナーと、地区への出席が続きますが、私にとっては青少年交換に関われることが楽しみになっています。皆さんも積極的に地区へ出て頂き、拡がりを作って頂ければと思います。残り半年、もう少しアクティブなクラブになれるよう努めたいと思います。出来れば、3ヶ月に1度位は夜間例会を取り入れ、親睦を深めつつ楽しい例会運営をして行きたいと考えていますので、宜しくお願いします。

### 幹事報告:布野一喬

・12月会長幹事会案内 12/11(火) 18:30 小田原屋

**例会変更** ※ビジター受付＝クラブ事務局 ※受付無

11/22 (木) 相模原※ 津久井中央 相模原橋本

11/23 (金) 津久井※ 相模原グリーン※

11/26 (月) 相模原柴胡※

### 委員会報告

角尾彰央 親睦担当委員

12/22 (土) は、Xmas 家族例会を予定しています。出席確認をしたいと思いますので、次週までにお知らせください。会費は1万円/1人、中学生以下は無料、会員は出欠に関わらず全員徴収とします。2019年1月の新年会(1/9)は決まり次第お知らせしますが、多数ご出席をお願いします。

布野一喬 幹事

おとのわの「ふるさとコンサート」の件で、小口会員が10/23に相模原南 RC、11/14に相模原西 RC を訪問して下さいました。両 RC の幹事さんからは良い感触を得たと報告がありました。

### 卓話/インターアクトクラブ(IAC)について

角尾彰央 地区 IA・RA 委員

地区では毎月1回、アクターズミーティングを開催し、インターアクト会員、ローターアクト会員、学友会のメンバーが参加します。インターアクトクラブ

(IAC) は、12～18歳の中学・高校生が対象で、地元でのボランティア活動や、海外の IAC との交流を通じて視野を広げ、国際感覚を養います。ローターアクトクラブ(RAC)は18～30歳までの青年男女が対象で、通常地域社会または大学を基盤とし、リーダーシップや職業スキルを磨き、ロータリー会員など地元のリーダーと交わり、楽しみながらボランティア活動をしています。地元や世界の問題について考え、画期的な解決策を見出すなど、ローターアクトはグローバルに活躍しています。学友会は IAC・RAC の OB です。インターアクトからローターアクトになる人、ローターアクトと学友会を兼任する人もいます。そこに地区委員が加わり、地区 IA・RA 委員会が構成され、委員会には IAC・RAC・学友会の各代表が出席します。アクターズミーティングは、委員会の後に全員が参加し、担当クラブが発表をします。主な行事は、委員会

アクターズミーティングの他、1泊研修と海外研修があります。海外研修は毎年12月に行われ、台北IACと交流します。RCと同じく年次大会もあり、今年はIACが11/23(金)平塚学園高校で、RACは12/2(日)三浦学苑高校で開催されます。地区内のRACは、相模原・鎌倉・横須賀・小田原城北の4クラブがあり、IACは12クラブあります。第5グループでは、県立麻溝台高校(提唱/相模原西)・光明学園相模原高校(提唱/相模原中)・県立弥栄高校(提唱/相模原グリーン)があります。地区大会では、財団学友・米山奨学生・米山学友と共に新世代交流会に参加します。IAC・RACはRCが提唱クラブとなり設立され、IACでは友達と一緒に楽しみながらロータリーの「超我の奉仕」を学び、行動力を身に付けます。IACにも歌や綱領があり、沢山の可能性にあふれています。\* 学校や地元地域でボランティア活動をする。\* 異文化について学び国際親善に貢献する。\* 学校や地元地域でリーダーシップを発揮する。\* 楽しみながら世界中に友達をつくる。とあり、皆が大変活発に活動していると毎月の委員会で感じています。先月は「外交問題や貿易について」をテーマに、グループ毎に分かれてゲーム感覚でディスカッションしていました。また或る時は、商業高校の学生がビジネス上のマナーをクイズ形式で出したり、私達大人でも勉強になる事が多々あります。IAC・RACを経験した子ども達は、将来の経営者として有望だと思います。特に会長を経験すると指導力が養われます。IACは、少なくとも年に2回プロジェクトを実施します。一つは学校または地元地域でのプロジェクト、もう一つは国際理解を促進するプロジェクトです。弥栄高校IACは、知的障害者施設への慰問活動をしたことをミーティングで再現発表をしました。弥栄高校は音楽科があり、メンバーに音楽家を目指す生徒がいて、クラシック音楽に触れ合う事と、一緒に物語を皆で考え即興で作って、披露するというイベントをしたそうです。60~70名の前で、高校生とは思えない素晴らしい歌と演奏を聴かせてくれました。“ロマンティックな豚がいた”では、“豚がロマンティックな事を考えていたら、背中から羽根が生えて空に飛びたつた”と言うところまでを歌にしていました。その続きは、皆で意見

**出席報告** を出し合い「彼女が出来て2匹で

空へ飛んでいった」「養豚場へ行き仲間を助けた」「豚マンになっちゃった」等々。その中から選んで続きを作り披露していました。毎回、活動の再現発表は見応えがあり、高校生の段階から経験することは必ず将来に役立つものだと確信しています。

我がクラブは、会員数が少ないことを問題としていますが、将来のロータリアンを育てるのがIACでありRACで、そういう要素があると思います。IAC提唱クラブとなるのが、長い目で見て会員増強に繋がると思います。新クラブを作るには、支援と指導を行うRCが必要で、顧問教師と提唱RCのロータリアン1名が整わなければなりません。IACへの入会に関心がある12~18歳の中学・高校生で、クラブを設立する学校に通っているか、地元地域に住んでいる。仲間を集め、クラブを設立する際にリーダーシップをとることが出来る人がいるという条件を満たせばクラブ設立が出来ます。RCが提唱する意義は、IACを通じて青少年のボランティア活動やリーダーシップ養成を支援し、若者のエンパワー(能力開化や権限付与)を後押し出来ます。この年代の若者が自分の可能性を発見し国際感覚を身に付ける機会となります。RCにとっても、若い世代との交流を通じて、クラブにも活力がもたらされるとRIも言っています。世界で初めてIACが出来たのは1962年、日本初は1963年に仙台育英学園高校(提唱/仙台東)で会員数100余名、当時世界最多でした。現在、世界には20,372クラブ、468,556名の会員、IACを有する国は159ヶ国です。

今、私達は相模女子大の小泉教授との繋がりがあります。更にロータリーと密接な関係を作り、何かできませんかと尋ねたところ「出来ますよ」と返事を頂きました。IACなら高等部に、RACなら相模女子大に設立が可能で、将来的にIAC・RACの提唱クラブになる事を目指して行ければと思っています。壁は高くても乗り越えた時の達成感や、青少年を育てる責任感を持つれば、クラブの意義や躍動感も出てくると思います。

### 今後の予定

- 12/5 (水) 年次総会
- 12/12 (水) 外部卓話/平田文博氏
- 12/19 (水) → 12/22 (土) Xmas 家族例会
- 12/26 (水) 年末休会(定款第8条第1節(c)による)



会員数	免除者	出席者	欠席者	他 RC メイク	その他 R 活動	本日の出席率	修正出席率
14名	1名	7名	6名	3名	2名	53.85 %	11/7 84.62 %